

令和3年度 COMEBACK女性柔道プロジェクト兼 2030 年島根スポーツ大会を成功させよう練習会
実施報告書

開催日	令和3年 12月18・19日
開催場所	県立石見武道館（18日）・県立武道館（19日）
参加人数	18日 64人 19日 43人 合計107人

[目的]

一昨年度より「する・みる・支える・知る」といった視点で柔道に関わって頂ける人材の発掘・女性柔道の普及振興を目的とし活動しております。このイベントを通し 2030 年国民スポーツ大会に向け、小・中・高・大学及び一般の連携を図り、女性指導者育成や保護者の方々とのネットワーク作りや、出産や育児、仕事の理由等で一度柔道から離れた女子柔道家や柔道に興味のある方々が、柔道に関わることができる機会づくりを目的としています。

[活動内容]

9：00～11：30 練習会

11：30～12：00 みんなで語ろう。「未来ミーティング」

練習会！！ 楽しく笑顔いっぱい



色々な世代と稽古ができました。

お母さんとトレーニング

世代別に分かれて「未来ミーティング」

小学生



中高校生



保護者・指導者



皆で集合写真。また、会いましょう！！



「未来ミーティング」

指導者・保護者、小学生、中高校生に分け、グループワークを行いました。各所属とは違う方の感想を聞くことで新たな気づきになっていただきたい、県柔道としての今後の課題発見につなげたいと思い実施いたしました。

～グループワーク内容～

指導者・保護者

「今回の活動について」

沢山の参加者がいてよかった

時間も適当でした

こういう活動があることに驚きました

高校生との練習ができてよかった
指導者が一緒になくても参加できるところがよいと思いました
大きな声が出るくらい楽しい活動になるとよいと思います
年代の違うメンバーで稽古できてよかった
初心者でもできる内容があればいいなと思いました
日程が参加しやすいように早めに教えてほしかった
研究ももう少ししてほしかった
レベル分けして稽古がしたかった
今回の活動の回数を増やしてほしい
女性だけでなく男性も参加できるとよかった
教室での女性指導者が少ないので今回の活動は大変おもしろい活動とえます
継続的な活動をお願いいたします
昨年大会もなく他の教室の子供たちと試合や交流をする機会がなかったので、今回の活動は大変ありがたかったです
小学生と高校生が稽古する機会はほとんどないので、小学生が憧れてくれればよいなと思いました
和やかでとても良かったです。皆さん優しくてまたして欲しいです
女性の指導者は子供も学びやすいと思った

「柔道を継続的に行うにはどのようにしたらよいと思いますか？」

柔道を楽しむことが一番と思いますが、自分自身で考えて行動し目的や目標を持たせるのがいいと思う
子供は帯の色など目に見える変化は必ず必要と思う
楽しく厳しい練習が癖付けばよいと思います
参加しやすい道場の雰囲気づくりも必要
地区ごとに今後を考え組織としての方向性が共有できていることが必要
仲間を増やす
スポーツとしてではなく身を守る手段として知ってもらう
幼児は遊びの中に取り入れたり、小学生は転倒防止、ケガ予防の為に体力づくりなど
参加したくても学校の指導者がいないなどあり参加できないので、個人参加出来ればと思う
指導者の確保
それぞれの境目（小→中→高）でつなぐ・区切りをつけない（この大会で引退とか・・・）

「柔道を通じて学んでほしいことは」

礼儀作法
仲間の大切さ

集中力

相手を想う気持ち

体づくり

やり遂げる力

やさしさ

粘り強さ

精力善用・自他共栄

勝ちたい気持ち

人の役に立つ人間になってほしい

継続力

将来「自分も柔道やってた」トークを社会に出たから会話してほしい

コミュニケーション能力

忍耐力

向上心

大きい子にお世話をしてもらう喜びを感じられたり、小さい子のお世話をしあげようとする気持ち

小学生

「今日の稽古はどうだった？」

普段は男子ばかりだけど女子と沢山できて楽しかった

高校生とやった時に投げることができなかったので次は投げたい

知らないこと仲良くなれて楽しかった

やったことのない体操があってよかった

中高生

「今回の活動について」

笑顔でできてめちゃくちゃ楽しかった

色々な世代とできてよかった

研究の時間がほしい

小学生とすることで上手く投げられることでも楽しく柔道ができると改めて考えられた

女性だけの環境で普段とは違い楽しくできたこれからの小中学生が高校まで続けてほしいと思った

小学生は投げきれなかったらすぐに技をかけてずっと動いていたからすごいと思った

指導者がほしいと思った

遊び感覚のトレーニングをしてもよいと思います

普段できない子と稽古できて楽しかった

みんなで楽しむゲームが最初にあったので仲良くできた

女性だけなのでとても参加しやすい。周りを気にせずにできた
みんな優しくてアドバイスをくれたのでよかった
子供が高校・大人まで楽しんで柔道をできたと思います

「将来柔道を続けたいですか？」

[はい]

将来の夢につながる
今よりももっと強くなって活躍したい
元顧問のようないい人になりたいです
何かの時に役立つと思うので
体を鍛え続けるため
柔道はきついです、続けることで人生をよりよいものにしたいと思うので
自分自身が柔道をして変わったと思っているので、将来指導者として柔道をする人を増や
したい
自分に自信を持てるようになりたい
心も体ももっとつよくなりたい
一つでも得意なものを持って社会にでたい
強くなって黒帯をとりたい
色々な人と交流してみたい
達成感がある
護身術
全国大会に出場したい
純粋に楽しい
大人になっても始め易い場があると続ける

[いいえ]

他のスポーツをしたいので
進路
護身術として柔道を始めたのである程度身につけられればそれでよい
ケガ
親に怒られるので
テーピング代が高いので
勉強との両立ができない

「柔道を通じて学んだことは」

人を思いやることの大切さ
達成感
目標を持つことができるようになった

諦めない心
自分に甘くならない
コケそうな時に受け身が取れることができました
礼儀作法
感謝
体力
自分がどんな人か考えるようになった
人を敬う精神
感情のコントロール（平常心を保つ）
人と関わることの楽しさ
何かに一生懸命になること
先のことを考えて行動する
コミュニケーション
上下関係
柔道の楽しさ
判断力
勇気
チームワーク
勝った時の喜び
我慢

【課題と今後】

・小学生から一般までの女子を集い活動したのは初の試みでした。東西に長い本県は中央に集まり合同稽古をすることが困難である為、2会場に分けて実施しました。また、コロナ禍において感染対策に十分考慮しおこないませんでした。

・役員は女性柔道経験者・保護者等様々な年代にお手伝いしていただきました。

・活動に対して学校教育として活動する場合は顧問の引率など様々な制限がでできます。そこで社会体育の一環として参加しやすいように参加者に傷害保険に加入すること・保護者の同意書を必ず持参することを徹底しました。

・今回は連日の土日開催となり役員の負担がかなりありました。今後この活動を継続して行く為にも、各地区で委員を配置しその方を中心に活動していただけるような環境作りが必然と考えます。

・様々な世代の方の意見、所属の違う方の意見を聞くことで、県全体の問題点を知る機会になったのではと思います。また、ある保護者の方からの意見より「小さいころから身近に憧れるお姉さん」の存在が継続的に柔道に携わっていく為に必要なこと。小さい子供も連れてこられる託児所などの環境整備も必要なのではといった貴重な意見もいただきました。

結びとなりますが、県柔連会長・理事長をはじめ役員の先生方大変お世話になりました。
今後ともより「する・見る・支える・知る」の視点で個々のライフスタイルにあった活動
を継続し女性柔道の普及 振興に努めていきます。 また3年間に渡りこのような機会を頂
き、全日本柔道連盟の女子柔道振興委員会 の皆様に感謝申し上げます。

島根県柔道連盟 永井康子